

# おっ！あざやか通級指導教室

通級指導教室とは、教育上特別な支援を必要とする幼児児童生徒に対して、普通の授業は自分の教室で受けながら、個に応じた専門的な指導を行う教室です。教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている通級指導教室担当教員を紹介します。

学校名：白子町立関小学校

教室の障害の種類：言語障害（ことばの教室）



担当者名：竹内 千佳子

特別支援教育経験：9年

（平成29年5月1日現在）

通級指導教室の魅力や「やりがい」は？

言葉の歪み等の各課題音の改善において、子どもたちが正しい音を発した瞬間を逃さずに、ほめることで、課題音の改善・定着につながる過程が一番嬉しいです。

授業で心がけていること

子どもたちが理解しやすい教材や保護者が協力しやすいような資料の作成に努めています。「ことば」が持つリズムやテンポ感を大切に授業に臨んでいます。

私の好きな「こ・と・ば」

「柔らかな心」小さな感動・喜びを共に感じる心を大切にしていきたいです。

【MFT（口腔筋機能トレーニング）】

ことばの教室では、課題音改善の基礎的土台としてMFT（口腔筋機能トレーニング）を大切にして、取り組んでいます。発音の改善は、繊細な舌の動きが基盤となります。そこで、MFT「あいうべ体操」、「ぱたから体操」を授業の導入時に取り組むとともに、家庭でも取り組めるように絵カードを配付しています。

MFTにより、舌が適正位置に収まるようになり、口呼吸から鼻呼吸へと改善していきます。呼吸法の改善は、インフルエンザなどの予防にも効果が期待できるということで、今年は、養護教諭と連携を図り、全学年で取り組めるように計画しています。

MFT『あいうべ体操』カード



この件についてのお問合せ  
教育振興部特別支援教育課  
電話043-223-4050